

にこにこハウス医療福祉センター入所ご利用の皆様
新型コロナウイルス（COVID-19）の感染対応について～第8報～

2020年5月25日

施設長 河崎洋子

いつも当センターの運営にご協力ありがとうございます。

5月21日に神戸市を含む兵庫県については緊急事態措置を実施すべき区域から除外されました。市内の感染者の新規発生は5月14日以降再陽性等の4件を除くとゼロとなり、市民一丸となった外出自粛の成果です。これを踏まえて、5月22日に『新型コロナウイルス感染症対策における神戸市の対応方針-第8弾-』が発表されました。（神戸市のホームページで閲覧できます。）

今後、再度の感染拡大に備えた息の長い、持続的な対策が必要で、基本的な感染対策の継続等新しい生活様式の定着を図りながら、市民・経済活動を回復させていくことが必要と記されています。当センターでの現時点での方針は以下の通りです。

在宅部門

- ・ 外来は極力電話診療で対応。
- ・ 外来リハビリテーションは6月以降人数を制限して再開。
- ・ 生活介護事業「スマイル」は8月以降に受け入れ人数を制限して再開。
- ・ 短期入所は「はびねす」で制限して受け入れ。Aフロアでの長期預かり者は「はびねす」で健康観察期間1週間以降にフロアに受け入れ。Bフロアでの受け入れは今後行わない。
- ・ 児童発達支援・放課後デイサービスは曜日を限定して受け入れ。

入所部門

- ・ 医療面談は順次再開。
- ・ 面会は行政の指示に従い、当面はオンライン面会とする。
- ・ 新型コロナウイルス感染症施設内発生時の具体的な対応についての準備を進める。（別紙にてお知らせあり。）

緊急事態宣言があけても、第2波にむけた息の長いコロナウイルス感染症との戦いに臨まなければなりません。医療・介護職に対するあたたかい支援を沢山頂き、私達を支えて下さる皆様に感謝しています。利用者ご家族の皆様もご自愛下さい。